Ⅰ．具体的な取り組み項目

２．労働組合としての活動

（３）工業高校をはじめとする専門高校教育の強化

**基本的取り組み項目**

①工業高校の見学

地元の工業高校を見学し、教職員と情報交換・意見交換を行う。

労働組合として地元の工業高校を見学する際、支援する地方議会議員などに同行を求める。

なお、都道府県に連合加盟の高等学校教職員組合がない場合には、支援する地方議会議員などに協力を求める。

②教育委員会の工業部会、生徒会代表者などとの意見交換の実施…新規

教育委員会で工業高校を担当している工業部会など、専門高校に関する課題認識を共有できる組織と情報交換・意見交換を行う。

生徒会代表者との意見交換を実施し、高技能長期能力蓄積型であるものづくり産業の魅力や後継者不足の課題等、生徒への直接アプローチを図る。

背景説明

労働組合として工業高校を視察し、教職員、教育委員会の工業部会、生徒会代表者などと意見交換をすることは、地方自治体への要請活動に迫力をもたせるために重要な取り組みです。また、支援する地方議会議員などと同行し、課題を共有することも重要です。なお、都道府県に連合加盟の高等学校教職員組合があれば、組合を通じて見学を依頼することができますが、ない場合には支援する地方議会議員などに協力を求めることも考えられます。